



みんなのひろば

みんなのひろば

人いきいき



現場の声を研究に取り入れ、地元農業に貢献を

ホクレン農業総合研究所宮農支援センター訓子府実証農場の新しい現場長として着任した武井さん。「農業・酪農業の省力化・効率化の研究に取り組み、地元農業に貢献したい」と抱負を話していました。

「富良野市出身で、初任地は札幌本所です。その後、北見支所、倶知安支所などに勤務し、前任は中標津支所で、主に畜産飼料の販売部門を長年担当していました。北見支所には2度勤務しており、知り合いも多く、仕事しやすい環境であることに感謝しています」

「実証牧場では現在、メーカーと

みんな仲良し 楽しい学校

「十人十色」を大切に

吾孫子さくらさん(訓中3年 東幸町)

昨年11月から生徒会の副会長として、「十人十色」のスローガンに合わせ、一人一人の個性を尊重できるように心掛けながら、活動しています。

学校の授業では、現代文の授業が楽しいので国語が好きです。

小学1年生からヒップホップダンス、5年生からピアノを習っていて、練習をがんばっています。

将来は医療職として、人の役に立つ仕事をしたいです。



武井 宏紀さん(北見市 51歳)

の共同作業でアスパラガスの自動収穫機の試験を実施しています。アスパラガスは、他の生産物と収穫時期が重なるため、生産者から収穫の負担を減少したいと要望が出ており、試験実施に至りました。成功したら、全道に流通させることが目標です」

「父が農協職員で、自分も農業関係の仕事に従事して、生産者を支援したいと思ったことがこの仕事を選んだきっかけです。農業従事者が減少している中で、農作業の省力化、効率化の研究に取り組み、労働時間減少ツールの開発などにつなげたり、生産者や関係団体など、現場からの提案も含めて発信しながら、地元農業に貢献したいです」

「訓子府は、1度目の北見支所勤務時に子どもと一緒に温水プールによく来ていたので、なじみがあります。1年を通して、四季の変化を感じられるのが魅力ですね。これから、まだ知らない新しい風景に出合えることを楽しみにしています」

短歌 訓子府短歌会

さまさまの七十五年過し来ぬ
雲の流るる五月をみもる
東幸町 中島 玲子

ふるさとは蝦夷山桜満開か
つつじの花と競ふごとくに
埼玉県 飯田 政章

お揃ひで車に乗りし老夫婦
デート気分てファイザー打ちに
(埼玉県 飯田夫妻)
大谷 昆野 範雄

その昔戦争有りき今コロナ
落す命に変わりは無くて
東幸町 吉野 良華

満月が最大の皆既月食
二十四年目巡り逢えたり
日出 山内スミエ

大正の御代に六年我が町に
宮崎先生勲四等受く
旭町 瀬谷 隆夫

給食とても おいしいよー

こども園の給食での写真です。
この写真をプレゼントしますので、ご希望の方は7月16日(金)までに、役場総務課窓口へお越しください。



表紙から